

私立大学図書館協会東地区部会研究部  
2017年度第2回運営委員会議事録

日 時：2017年5月12日（金） 13:00～14:45

会 場：成城大学 図書館4階会議室

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、  
浅尾千夏子（慶應義塾大学）、青木みちる（学習院大学）、武林輝暁（玉川大学）、  
佐々木俊介（桜美林大学）

【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

欠席者：鈴木努（早稲田大学）

議事概要：

1. 2017年度第1回運営委員・研究分科会代表者合同会議について

資料0～10に基づき、本日開催の運営委員・研究分科会代表者合同会議において予定されている議題の概要について説明があった。

2. 2017年度研究分科会活動計画書及び予算計画書について

資料2～3に基づき活動計画と予算計画の報告があった。各分科会とも活動期間の2年目である事から、当初の計画に沿って進められており、予算についても特に問題となる点はない事が報告され、了承された。

3. 特別助成金について

資料4に基づき報告があり、各分科会の申請金額や資金使途の妥当性を確認した。今回、2つの分科会が合同でアンケートの依頼状を発送するが、資金の流れを明確にし、混同しないように留意する事を確認し、了承された。

4. 2017年度研究分科会報告大会について

資料5に基づき報告があり、報告大会の概要を確認したのち、未定である会場について意見交換を行った。費用がかからず、かつ収容人数100人程度の施設である事を条件として検討を行ったが、候補となった会場の空き状況等も確認のうえ、開催日と場所を決定する事になった。

5. 2017年度東地区部会総会・館長会・研究講演会について

資料11に基づき報告があり、当日の会場やスケジュールの概要、また、集合時間や会場までのアクセス等について確認を行った。運営委員各自の当日の役割については研究部担当理事校へ一任された。

6. 2017年度オンデマンド研修「図書コース」の実施について

資料12に基づき報告があり、主に募集要項について意見交換を行った。募集から実施までのスケジュールについては了承されたが、受講期間、受講対象者、修了証につい

て検討を行い、修正案を再度提示する事になった。また、受講内容をイメージしやすいようホームページ等を工夫する案も出され、引き続き検討する事になった。

7. 2017年度オンデマンド研修「雑誌コース」の製作について

資料12に基づき報告があった。今年度はコンテンツの作成がメインとなるため、教材やカリキュラムが提示され次第、運営委員会で検討を行う事が確認された。

8. 研究分科会によるアンケートの実施について

資料13、並びに資料14に基づき報告があり、アンケートの実施については特に問題なく了承された。アンケートの内容については、同時に調査を行う2つの分科会で調査コードを統一する点を合同会議で確認する事になったほか、郵便料金の改定により通信費が不足した場合は、別途、対応を検討する事になった。

9. 2017年度研修分科会について

資料15に基づき報告があり、第1回目の研修概要について説明があった。

10. 2017年度研究部運営委員会日程について

資料16に基づき報告があった。未定であった11月は成城大学にて、12月は慶應義塾大学にて開催される事となり、全ての日程と会場校が確定した。

11. その他

ホームページについて検討した。今回、新たに作成された分科会のホームページに協会のページからリンクを形成する件と、分科会によりページのレイアウトが異なる点について意見交換を行った。その結果、レイアウト等については現在公表されている協会ホームページ関連の規定を逸脱した内容ではないことが確認されたため、リンクを認める方向で部会長校にも確認する事になった。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上